

ケーススタディ地区の取組概要

地区名 豊後大野市

局署名 九州局／大分署

地域課題 木質バイオマス発電所の安定稼働と森林資源の有効利用の両立、認定林業事業者の育成、鳥獣害防止対策等

令和2年度実績

取組内容

- ・豊後大野市を事務局とする「豊後大野市林業振興プロジェクトチーム(PT)会議」において、森林環境譲与税を活用した各種事業の実施状況の検証、次年度の事業計画等を検討。
- ・また、森林経営管理制度に係る未整備森林の中で、優先森林整備地区を選定し、選定した森林所有者への意向調査の実施に向けた要領等の検討。

現地検討会 —
勉強会 —
会議 2回(豊後大野市林業振興PT会議(延べ国4名、民19名))
打合せ —

今後の予定

- ・市町村森林整備計画に定める確実な再造林の達成に向けて、重点木材生産機能森林における伐採箇所の現地検証を実施。
- ・豊後大野市林業振興PT会議に引き続き参画し、森林経営管理制度及び森林環境譲与税に係る具体的な事業計画や予算編成等について検討。
- ・低コスト造林による確実な再造林の実施に向けた現地検討会等を実施。



豊後大野市林業振興プロジェクトチーム会議

令和2年度 森林環境譲与税を活用した事例

公共施設や観光施設等に木材利用を促進させるため、地域材を活用した木材ベンチ等の設置。



道の駅原尻：木材フェンス設置

沈壁の滝：ベンチ設置

森林環境譲与税を活用した事例：豊後大野市